

2 学年主任、2 年 1 組担任の半村俊勝です。教科は保健体育科、部活動は男女バスケットボール部を担当させていただきます。

芝東中学校の生徒の皆さん、体調は良好ですか？

休校期間が延長になり、もう 2 か月が経ちます。この 2 か月をどのように過ごしていましたか？

先生は、今改めて「日々あたり前に生活していたことがどれだけ幸せだったんだろう」と感じます。毎日の学校生活の中で感じていた、楽しさや喜び、悲しさ、悔しさなど…。楽しいことも、嫌なことも、辛いこともたくさんあったと思うけれど、それがどれだけ幸せだったのかと今は痛感します。

さて、休校期間中の君たち中学生の生活はどんなものでしょうか。「何もやることがない。つまらない。」「課題は出ているけれど、やる気がでない。後でやればいいたろう」などマイナスな意識が強くなってしまっているのではないのでしょうか。確かにそうした気持ちになるのもわかります。

しかし、もう少し視野を広げ、世の中に目を向けてみましょう。こうした状況の中でも私たちが生活するためにスーパーやコンビニなど食料を提供してくれている店があります。その店で働いている人は、日々感染のリスクを抱えながら働いていることでしょう。君たちの保護者の方も同じだと思います。君たちを支えるために感染のリスクがありながらも日々働いてくれていることでしょう。他にもオリンピックが延期、高校界の全国大会（インターハイ）・全国中学校大会（全中）の中止など、そこにかけてきていた人の気持ち…。今の世の中で満足して生活している人はそういないと思います。逆に言えば多くの人々が同じように辛さや苦しさ、ストレス、不安など様々な感情を抱えながら日々を生きています。こうした世の中の状況に目を向けて、「今のこと、今までのこと」をよく考えて「何をやるべきか」を決断していきましょう。今回を機に、少しでも「自分の在り方」を見直してくれると思います。

先生は、バスケットボールプレイヤーの八村選手が CM で言っていた言葉「いつもの毎日は必ず戻って来る」に感銘を受けました。またいつものように学校でみんなと笑い合える日々が来ることを先生は信じて待っています。それまで、「命」を自分だけのこととして考えるのではなく、家族や社会を支えてくれている人の「命」にも目を向け、みんなの「命」を大切にして生活していきましょう。

保護者の皆様におかれましても日々、大変なご苦勞をされていることと思います。

見通しが持てない中ですが、子どもたちのために芝東中学校職員一同で頑張りたいと思います。本年度もよろしくお願ひ致します。

保護者の皆様もお体には、十分お気をつけください。